

療養病床轉換意向等調査結果

(概要)

項目

- ① 調査結果概要
【前回（平成30年8月）と今回（令和元年8月）の比較】
- ② 介護医療院の開設状況
- ③ 地域医療構想との関係

① 調査結果概要

【前回(平成30年8月)と今回(令和元年8月)の比較】

■ 開設許可病床数

	医療療養						介護療養	計
		療養1,2 20:1	経過措置 25:1	回復期 リハ	地域包括 ケア	その他		
H30	9277床	6626床	349床	1925床	231床	146床	1431床	10708床
R1	8804床	6451床	169床	1868床	298床	18床	1211床	10015床
増減	-473床	-175床	-180床	-57床	67床	-128床	-220床	-693床

■ 転換意向先

転換意向先		医療保険		介護保険		その他		計
		療養1,2 20:1	回復期・ 地域包括	介護 医療院	介護老人 保健施設	その他	未定	
H30		5412床	2413床	1178床	-	219床	1486床	10708床
	医療療養	5307床	2369床	307床	-	219床	1075床	9277床
	介護療養	105床	44床	871床	-	-	411床	1431床
R1		5567床	2282床	1151床	-	193床	822床	10015床
	医療療養	5567床	2282床	121床	-	193床	641床	8804床
	介護療養	0床	0床	1030床	-	-	181床	1211床
増減		155床	-131床	-27床	-	-26床	-664床	-693床
	医療療養	260床	-87床	-186床	-	-26床	-434床	-473床
	介護療養	-105床	-44床	159床	-	-	-230床	-220床

<調査結果のポイント>

1 許可病床数について

- ・ 設置期限（2023年度末）のある「医療療養 25:1」「介護療養」が減少。
許可病床数は全体で693床減少（医療療養病床 ▲473床、介護療養病床 ▲220床）

⇒ 主な要因

医療療養：本則への移行、介護医療院への転換

介護療養：介護医療院への転換、医療療養本則への移行

- ・ 転換状況は、圏域によって差が見られる。

2 転換先意向について

- ・ 「未定」の病床数が減少（H30:1, 486床 ⇒ R1:822床）。
- ・ 「介護医療院」への転換意向は、医療療養病床から介護医療院への転換が進んだため、全体では減少。
なお介護療養病床からの転換意向は増加しており、未定を除く全てが「介護医療院」。

② 介護医療院の開設状況

- ・ 本県では令和元年6月現在、11施設827床が開設している。
- ・ 転換元は、介護療養病床380床、医療療養病床307床、介護療養型老人保健施設（転換老健）140床となっている。

静岡県内の介護医療院開設状況（令和元年6月30日現在）

所在市町	名 称	人員基準	開設年月日	転換元	療養床数
浜松市	介護医療院 有玉病院	I 型	H30. 6. 1	介護療養病床	58床
浜松市	介護医療院 西山ナーシング	I 型	H30. 8. 1	介護療養病床	164床
浜松市	湖東ケアセンター	I 型	H30. 9. 1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	60床
浜松市	天竜すずかけ病院・介護医療院	II 型	H30. 10. 1	医療療養病床	55床
函南町	介護医療院 伊豆平和病院	II 型	H30. 11. 1	介護療養病床 医療療養病床	60床
浜松市	介護医療院浜北さくら台	I 型	H30. 11. 1	介護療養病床	54床
袋井市	介護医療院 袋井みつかわ病院	I 型	H31. 2. 1	介護療養病床 医療療養病床	101床
浜松市	介護医療院 有玉病院	I 型	H31. 4. 1	医療療養病床	55床
浜松市	和恵会ケアセンター	II 型	H31. 4. 1	介護療養型老人保健施設 (転換老健)	80床
御殿場市	神山復生病院介護医療院	II 型	H31. 4. 1	医療療養病床	40床
焼津市	駿河西病院 介護医療院	I 型	R元. 6. 1	医療療養病床	50床
掛川市	掛川東病院 介護医療院	I 型	R元. 6. 1	医療療養病床	50床
計	6 施設				827床

(I 型:介護療養病床相当、II 型:老健施設相当以上)

【参考】全国の介護医療院の開設状況

■ 介護医療院の施設数（上位5都道府県）

（単位：施設）

区分		H30			R1
		9/30 時点	12/31 時点	3/31 時点	6/30 時点
全国計		63	113	150	223
1	北海道	6	10	15	16
	富山県	4	8	9	16
3	福岡県	1	4	8	14
4	山口県	6	9	10	12
5	静岡県	3	6	7	11
	愛知県	3	6	6	11
	熊本県	0	4	6	11

■ 介護医療院の療養床数（上位5都道府県）

（単位：床）

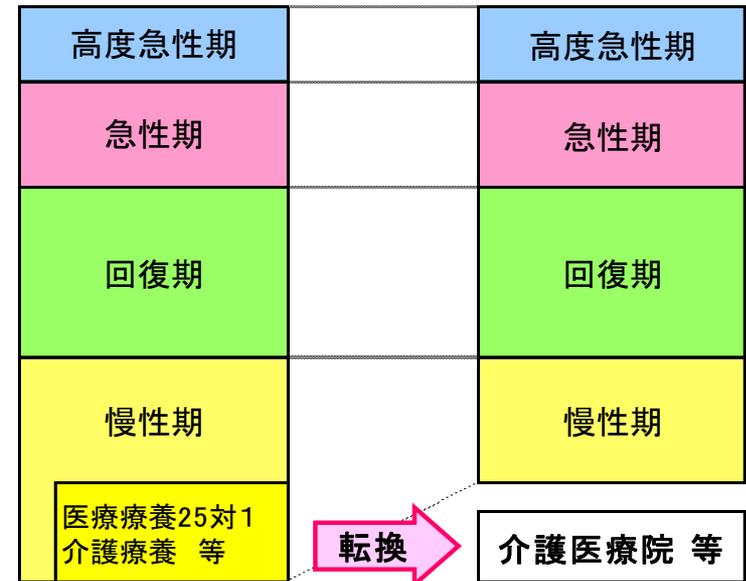
区分		H30			R1
		9/30 時点	12/31 時点	3/31 時点	6/30 時点
全国計		4,583	7,414	10,028	14,444
1	福岡県	58	414	931	1,216
2	富山県	317	564	598	1,050
3	静岡県	282	451	552	827
4	北海道	440	606	761	821
5	愛知県	219	307	307	739

③ 地域医療構想との関係

- ・ 地域医療構想において、介護医療院は「在宅医療等」の区分となる。
- ・ このため、療養病床が介護医療院へ転換すると、「慢性期」の病床数は減少し、「在宅医療等」は増加する。

⇒ 慢性期機能及び在宅医療等の検討において、療養病床を有する医療機関の転換意向が重要となる。

<介護医療院等への転換に伴う病床数のイメージ>



<介護医療院への転換について>

- ・ 医療療養病床及び介護療養病床、転換老健から介護医療院への転換は、介護保険事業支援計画の「総量規制」は基本的に生じない。
(一般病床からの転換は、「総量規制」の対象となる。)
- ・ このため、まずは医療療養病床及び介護療養病床が、介護医療院への転換候補として想定されている。
- ・ 今年度調査における「介護医療院」への転換意向は1,151床。また、転換意向「未定」の病床数は822床。

⇒ 地域医療構想の推進、在宅医療等の充実に向けて、療養病床の転換意向を今後も継続的に確認していく。